

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1756 2020/02/21

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 市営 第11回 前節 第3日 東スポWeb杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/2/☆・☆・22(土)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■■1R■■出走表 (本命率65%) (発走時間21時07分) (電投締切21時04分)

<展望> 『好調「白濱」逃げに迷い無し』

余程良い練習をやれてるのか、今回の②(白濱)は初日そして2日目と若手の先行屋らしい内容、ならば3日目も後攻めからしっかり逃げるものと信じて。番手は今回に関しては何か変な⑦(田村)、走る以上は大丈夫であり逆転迄も。③(組橋)迄が強力ライン。まだ3割も戻ってない①(小林)は、能力高いので逃げてしまえば。調子良いとは言えない⑤(井上)が番手で、④(二木)迄が東ライン。自力は卒業した⑥(加藤)だが、このメンバーはどう考えても単騎であれば、自分のため捲りぐらいは。

<出場予定選手コメント>

△1小林寛弥 連日、自分の競走は出来ているので。何時も通りの自力です。
◎2白濱一平 突っ張り先行の押し切りですよ、良かった。自力。
×3組橋一高 展開と思います。今日同様、田村に任せる。
4二木茂則 山本さんに任せていたので。こゝは南関の3番手。
5井上典善 7番手ではどうする事もですよ。ラインの小林。
6加藤正法 浅野さんは頑張ってくれました。こゝは一人でやります。
○7田村浩章 連日、前は頑張っているんですけどね。初の白濱。

<展開予想>

←【1】54【2】73【6】

<穴を探る> 南関コンビを。1-5

2車単 2=7 2-1 2-3

3連単 2=7-13

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率50%) (発走時間21時29分) (電投締切21時26分)

<展望>『初日のやる気を信じて「清水」の逃げを』

田谷勇(54期・引退)の弟子④(清水)、師が経営するジムで鍛えられ、逃げに徹して昇班したのに、この成績は無理して腰を痛めたからとの事だけど、予選は動けてたのに2日目は只前と車間を空けただけで、カマシに行っても1車も出ないでは不安しかないが、同県の先輩⑦(山本)を信頼して逃げる事か。3番手は不満でしかない気合の③(白木)は、東京には割り込めないで直線勝負で抜け出す。補充で参加する①(高鍋)は、大野悟郎から貰ったフレームを試せると張り切ってたので、逃げた時は好調⑥(中山)が恵まれる事に。

<出場予定選手コメント>

- ×1 高鍋邦彰 (補充)
2 樫村伸平 見ての通り、調子は悪くないですよ。こゝも九州の3番手。
△3 白木正彦 小林君は頑張ってくれたんですけどね。東京の3番手。
◎4 清水健次 今日積極さに欠けました。先行基本の自力。
5 浅野将弘 連日、厳しいメンバー構成です。単騎ですね。
6 中山匡男 高倉の頑張りが全てです。高鍋の番手とは嬉しい。
○7 山本恵太郎 何も出来ず、二木に悪かった。後輩清水。

<展開予想>

←【1】62【5】【4】73

<穴を探る> 九州コンビを。1=6

- 2車単 4=7 4-3 7-3
3連単 4=7-3

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率50%) (発走時間21時51分) (電投締切21時48分)

<展望>『内容ある「高倉」最終日こそは』

加倉正義(68期)が育てた弟子⑦(高倉)、凄く強い時と全然ダメな繰り返しデビューからずっと続いているが、ツボにハマった時は後続を引き離すパワーの持ち主なので。連日前に付いて行けてない①(田中)では厳しいので、山中貴雄(90期)の弟子にしては強く成ってない④(山中)の若さと機動力が対抗視される。③(吉田)と⑤(岡崎)で(山中)の後を固める。連日の展開にモヤモヤしてる②(矢内)は、⑥(木村)に任されたなら昔はやってた自力を出しても罰は当たらない。

<出場予定選手コメント>

- ×1 田中孝法 番手の仕事は出来たけど。後輩高倉。
△2 矢内良和 今日仕方が無いと思うしかありません。決めず。
3 吉田周司 松尾が強かったです。初日同様、山中の番手。
○4 山中崇弘 やれる事はやっていますが、力不足としか。自力です。
5 岡崎哲昌 初日同様、四国の3番手です。
6 木村 讓 話して矢内君に任せる事にしました。
◎7 高倉俊宏 良いタイミングで行けたけど、済みません。自力です。

<展開予想>

←【4】35【2】6【7】1

<穴を探る> 四国コンビで決まる。4-3

- 2車単 7=4 7-2 7-1
3連単 7=4-23

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表（本命率60%）（発走時間22時13分）（電投締切22時10分）

<展望>『自力を残して九州コンビが優勢』

準決勝は地元長野和弘に任されたのに何もやれなかった①（西田）、自力は当然残して居り、それだけの練習をしてるなら積極的に出す事か、それがこのレースで、先行レーサー②（小川）と⑥（山本）がやり合うのを中団から捲るのが理想の展開。連携する⑦（松尾）は2日目の捲りに気分良くして居り、逆転は互角以上。③（橋本）④（峠）の関東メーカーに任された（小川）は、逃げる事に関して妥協しない性格。予選で⑤（仙石）に抜かせなかった⑥（山本隼）は、これからのレーサーなので、2車でも（小川）と先陣争いを演じる若者。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 西田将士 3着迄入れないとは力不足としか言えません。自力。
△2 小川達也 色々やってる最中なので、その内には。先行主体。
3 橋本紀彰 渡邊君と決まり、ほっとしてます。小川君の番手。
4 峠 祐介 橋本君に付いて行けたのは良かった。再度、橋本君。
5 仙石 淳 初日同様、山本の番手、頑張ってくれるでしょう。
×6 山本隼人 車番が問題ですよ。仙石さんの前で自力です。
○7 松尾玄太 久々に捲りが決まり良かった。西田さんに任せます。

<展開予想>

←【2】34【1】7【6】5

<穴を探る> 近畿コンビで再び。 6=5

2車単 1=7 1-2 1-6
3連単 1=7-236

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表（本命率65%）（発走時間22時35分）（電投締切22時32分）

<展望>『「今村」「富」は準決勝のやり直し』

初日予選はこれ迄のイメージを払拭する逃げで押し切った⑦（今村）、それなのに準決勝は同期の森川康輔にレースをさせて貰えなかったのは、これも勉強か、その時に迷惑掛けた①（富）に再び任されたなら、逃げを第一に捲りはあく迄も展開。番手の（富）は、区切りの300勝は早く決めたいのは心情。地元④（長野）は3番手では好きに走れないで「一人」を選択した事で、③（池上）が瀬戸内の後を主張する。強いかなそうでないのか本人も解ってない感じがする⑤（渡邊）は、②（伊豆田）⑥（須々田）に任された事で逃げに徹す勇気が欲しい。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 富 弥昭 初日より良かったけど、3着で決勝に乗れないとは。準決同様、今村。
2 伊豆田浩人 日当が行けないでは仕方無い。直弥（渡邊）。
3 池上孝之 行けるなら同級生富の後に行きます。
△4 長野和弘 新人が強かった。こゝは決めずにします。
×5 渡邊直弥 人気に応えてほっとしてます。もう1日、自力で頑張る。
6 須々田大昇 前の頑張りですよ。こゝは南関の3番手です。
○7 今村麟太郎 同期森川に力負けとしか言えません。積極自力です。

<展開予想>

←【7】13 4【5】26

<穴を探る> 南関東コンビで決まる。 5=2

2車単 1=7 1-4 1-5
3連単 1=7-345

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 2 2 時 5 7 分) (電投締切 2 2 時 5 4 分)

<展望> 『気合入れ直した「日当」が抜群』

調子良過ぎるあまり、準決勝は友永龍介の逃げをつい悔ってしまった⑦(日当)、思わぬかゝりに焦り、そこを戸伏康夫にキツイー発を貰い、飛んでしまったのは痛恨事だったのでは、何故なら決勝に乗れば後輩小原文一郎の番手は約束されてたのに、走る以上はファンのために逃げ切ってこそに成る。番手は練習仲間の先輩①(小笠原)、順当なら青森両者のマッチレース。④(大泉)迄が結束堅い北日本ライン。2日目の捲りは良かった②(中尾)が逃げるか、行けぬ迄も捲りに行った時は好調③(二條)にチャンスが生じる事に成るが。

<出場予定選手コメント>

- 1 小笠原昭太 森川のスピードが良かったね。後輩日当。
- 2 中尾 翔 岡崎さんには捲りでも良いと言われてました。自力。
- × 3 二條祐也 絶好の流れでしたけどね。中尾の番手です。
- △ 4 大泉英則 準決同様、小笠原さんの後、青森3番手です。
- 5 宮司周郎 3着では乗れないんですね、残念。話して南部君。
- 6 南部亮太 高倉のお蔭で久々の1着。宮司さんの前で頑張る。
- ◎ 7 日当泰之 人気に応える事が出来ず済みません。ラインで決める自力。

<展開予想>

←【7】14【2】3【6】5

<穴を探る> 青森コンビで決まるレース。

2車単 7=1 7-4 7-3
3連単 7-1-34

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 2 3 時 1 9 分) (電投締切 2 3 時 1 6 分)

<展望> 『北日本の大器「小原文」優勝に王手』

前々回の優勝で波に乗った⑦(小原)、連日のパワーは御見事、先輩日当泰之が後だったら死ぬ気だったのに、北は一人ならば逃げと捲りを使い分けて優勝する事に。連日、前に離れてる①(平田)は2度ある事は3度あると考えたのか、東は一つで3番手を決断した事で、③(山口翼)が番手に行ける大ラッキー。末は甘い、スピードなら(小原)以上の②(森川)。久留米がホームの⑤(山口貴)は準決の流れで(森川)を選ぶ。連日の動きは際立ってる⑥(友永)と連携するのは、準決勝同様④(戸伏)は自然な並び。

<出場予定選手コメント>

- 1 平田 徹 連日、離れて済みません。決勝は東で3番手固めます。
- △ 2 森川康輔 山口貴さんに抜かれたのは悔しいけど、調子は良いです。自力。
- 3 山口 翼 久々の先行でした(笑)。平田さんと話して小原君の番手。
- 4 戸伏康夫 友永は何時も頑張ってくれるんですよ。勿論、友永です。
- × 5 山口貴嗣 森川は落ち着いてましたね。自分の調子も大丈夫。再度。
- 6 友永龍介 先行で2着に粘れたのは大きいです。自力。
- ◎ 7 小原文一郎 決勝も落ち着いて力を出し切る事に専念します。

<展開予想>

←【7】31【2】5【6】4

<穴を探る> (森川)の捲りが決まる。2=5

2車単 7=3 7-2 7-5
3連単 7=3-25